

(オ) 脳血管疾患

脳血管疾患による死亡数は5,143人で、死亡総数の8.2%を占めている。

年齢階級別にみると、80～89歳が1,908人で最も多く、70～79歳が1,276人、90歳以上が1,070人の順となっている。

また、各年齢階級の死亡総数に占める割合は、40～49歳が9.0%で最も多く、次いで80～89歳が8.9%、90歳以上が8.8%、70～79歳が8.1%の順となっている。（表－13）

死亡率（人口10万対）は前年より0.4ポイント低下し71.8で、近年は横ばいから低下傾向にある。全国は前年より1.7ポイント低下し89.4である。（図－12）

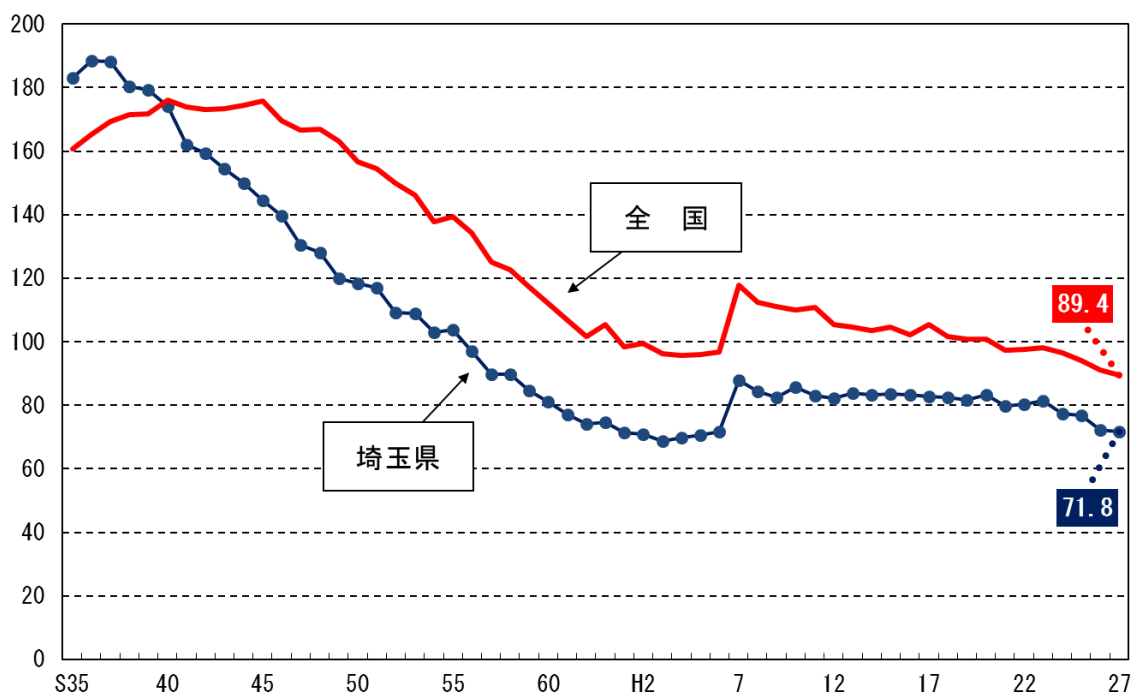
表－13 脳血管疾患による死亡数及び割合（年齢階級別）

埼玉県

	総数	0～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～89	90～	不詳
死亡総数	62 565	284	265	521	1 460	2 699	8 003	15 804	21 390	12 137	2
脳血管疾患による死亡数	5 143	4	4	25	131	190	535	1 276	1 908	1 070	-
(各年齢階級別割合)	100.0%	0.1%	0.1%	0.5%	2.5%	3.7%	10.4%	24.8%	37.1%	20.8%	-
死亡総数に占める割合	8.2%	1.4%	1.5%	4.8%	9.0%	7.0%	6.7%	8.1%	8.9%	8.8%	-

図－12 脳血管疾患による死亡率の年次推移（埼玉県・全国）

死亡率（人口10万対）



(カ) 不慮の事故

不慮の事故による死亡数は1,406人で、死亡総数の2.2%を占めている。前年より117人減少した。

年齢階級別にみると、80～89歳が453人で最も多く、次いで70～79歳が324人、90歳以上が219人の順となっている。(表-14)

死亡率は人口10万人に対し19.6で、平成16年以来11年ぶりに20.0を下回った。

不慮の事故のうち交通事故による死亡数は減少傾向にある。平成27年の死亡数は252人、死亡率(人口10万対)は3.5で、前年より0.1ポイント低下した。

なお全国は、不慮の事故が前年より0.5ポイント低下し30.6、交通事故が前年より0.1ポイント低下し4.5である。(表-15)

表-14 不慮の事故、交通事故による死亡数及び割合(年齢階級別)

埼玉県

	総数	0～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～89	90～	不詳
死亡総数	62 565	284	265	521	1 460	2 699	8 003	15 804	21 390	12 137	2
不慮の事故による死亡数	1 406	36	30	39	59	80	166	324	453	219	-
(各年齢階級別割合)	100.0%	2.6%	2.1%	2.8%	4.2%	5.7%	11.8%	23.0%	32.2%	15.6%	-
死亡総数に占める割合	2.2%	12.7%	11.3%	7.5%	4.0%	3.0%	2.1%	2.1%	2.1%	1.8%	-
不慮の事故のうち交通事故による死亡数	252	20	20	15	23	32	42	52	42	6	-
(各年齢階級別割合)	100.0%	7.9%	7.9%	6.0%	9.1%	12.7%	16.7%	20.6%	16.7%	2.4%	-
不慮の事故に占める交通事故の割合	17.9%	55.6%	66.7%	38.5%	39.0%	40.0%	25.3%	16.0%	9.3%	2.7%	-

表-15 不慮の事故、交通事故による死亡数の年次推移

	不慮の事故					交通事故				
	埼玉県		全国		埼玉県			全国		不慮の事故に占める割合
	数	率(人口10万対)	数	率(人口10万対)	数	率(人口10万対)	数	率(人口10万対)		
S 35	970	39.9	38 964	41.7	468	19.3	48.2	13 429	14.4	34.5
40	1 207	40.0	40 188	40.9	671	20.3	55.6	16 257	16.5	40.5
45	1 599	41.4	43 802	42.5	983	25.4	61.5	21 535	20.9	49.2
50	1 201	24.9	33 710	30.3	628	13.0	52.3	14 206	12.8	42.1
55	1 018	18.8	29 217	25.1	488	9.0	47.9	11 752	10.1	40.2
60	1 085	18.5	29 597	24.6	587	10.0	54.1	12 660	10.5	42.8
H 2	1 262	19.7	32 122	26.2	703	11.0	55.7	14 631	11.9	45.5
7	1 575	23.5	45 323	36.5	683	10.2	43.4	15 147	12.2	33.4
12	1 405	20.4	39 484	31.4	541	7.9	38.5	12 857	10.2	32.6
13	1 570	22.7	39 496	31.4	568	8.2	36.2	12 378	9.8	31.3
14	1 442	20.8	38 643	30.7	491	7.1	34.0	11 743	9.3	30.4
15	1 548	22.3	38 714	30.7	538	7.7	34.8	10 913	8.7	28.2
16	1 385	19.9	38 193	30.3	421	6.0	30.4	10 551	8.4	27.6
17	1 577	22.6	39 863	31.6	472	6.8	29.9	10 028	7.9	25.2
18	1 475	21.1	38 270	30.3	412	5.9	27.9	9 048	7.2	23.6
19	1 460	20.8	37 966	30.1	354	5.1	24.2	8 268	6.6	21.8
20	1 413	20.1	38 153	30.3	342	4.9	24.2	7 499	6.0	19.7
21	1 513	21.5	37 756	30.0	332	4.7	21.9	7 309	5.8	19.4
22	1 635	23.0	40 732	32.2	300	4.2	18.3	7 222	5.7	17.7
23	1 536	21.6	59 416	47.1	315	4.4	20.5	6 741	5.3	11.3
24	1 514	21.2	41 031	32.6	297	4.2	19.6	6 414	5.1	15.6
25	1 481	20.8	39 574	31.5	288	4.0	19.4	6 060	4.8	15.3
26	1 523	21.3	39 029	31.1	254	3.6	16.7	5 717	4.6	14.6
27	1 406	19.6	38 306	30.6	252	3.5	17.9	5 646	4.5	14.7

注：昭和35年から平成2年は「自動車事故」の数、平成7年以降は「交通事故」の数である。

(キ) 自殺

自殺による死亡数は1,287人（男性868人、女性419人）で、死亡総数の2.1%を占めている。前年より50人減少した。死亡率は人口10万人に対し18.0で、前年より0.7ポイント低下した。（表-16）

年齢階級別にみると、70歳以上が306人（23.8%）で最も多く、次いで40～49歳が243人（18.9%）、60～69歳が210人（16.3%）となっている。（表-17）

表-16 自殺による死亡数及び死亡率の年次推移

		S35	40	45	50	55	60	H2	7	12	17	22	25	26	27
数	埼玉県	413	375	480	723	787	909	885	1 043	1 414	1 559	1 642	1 486	1 337	1 287
	全国	20 143	14 444	15 728	19 975	20 542	23 383	20 088	21 420	30 251	30 553	29 554	26 063	24 417	23 152
率	埼玉県	17.0	12.4	12.4	15.0	14.5	15.5	13.8	15.6	20.6	22.4	23.1	20.8	18.7	18.0
	全国	21.6	14.7	15.3	18.0	17.7	19.4	16.4	17.2	24.1	24.2	23.4	20.7	19.5	18.5

注：率は人口10万対である。

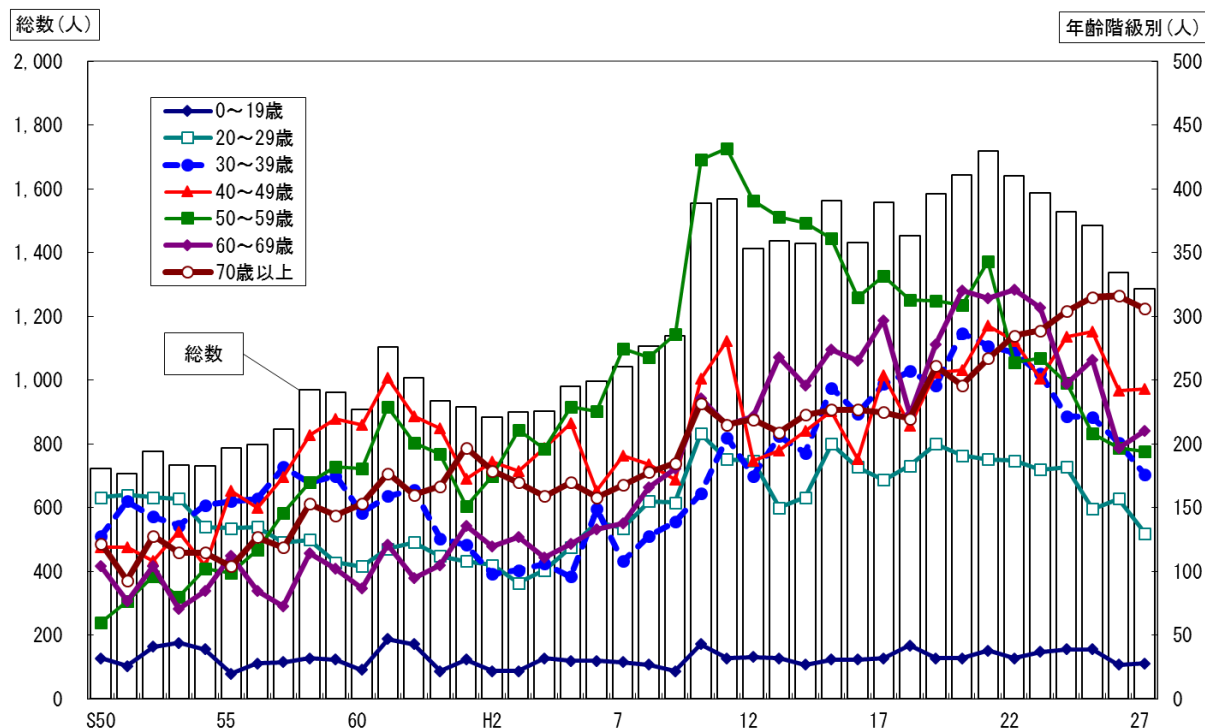
表-17 自殺による死亡数及び割合の年次推移（年齢階級別）

		総数	0～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～
		人	人	人	人	人	人	人	人
S	35	413	47	143	45	37	44	47	50
	40	375	32	88	65	36	37	59	58
	45	480	28	117	81	53	57	62	82
	50	723	32	158	128	119	60	104	122
	55	787	20	134	155	163	99	112	104
	60	909	23	104	146	215	181	87	153
H	2	885	22	105	98	186	175	120	179
	7	1 043	29	134	108	191	275	138	168
	12	1 414	33	187	175	187	391	222	219
	17	1 559	32	172	247	254	332	297	225
	18	1 452	42	183	257	214	313	223	220
	19	1 585	32	200	246	256	312	278	261
	20	1 643	32	191	287	258	309	320	246
	21	1 720	38	188	277	293	343	314	267
	22	1 642	32	187	272	281	264	321	285
	23	1 586	37	180	255	251	267	307	289
	24	1 528	39	182	223	284	248	248	304
	25	1 486	39	149	221	288	208	266	315
	26	1 337	27	157	201	242	197	197	316
27	1 287	28	130	176	243	194	210	306	
		%	%	%	%	%	%	%	%
S	35	100.0	11.4	34.6	10.9	9.0	10.6	11.4	12.1
	40	100.0	8.5	23.5	17.3	9.6	9.9	15.7	15.5
	45	100.0	5.8	24.4	16.9	11.0	11.9	12.9	17.1
	50	100.0	4.4	21.8	17.7	16.5	8.3	14.4	16.9
	55	100.0	2.6	17.0	19.7	20.7	12.6	14.2	13.2
	60	100.0	2.5	11.4	16.1	23.7	19.9	9.6	16.8
H	2	100.0	2.5	11.9	11.1	21.0	19.8	13.5	20.2
	7	100.0	2.8	12.8	10.4	18.3	26.4	13.2	16.1
	12	100.0	2.3	13.2	12.4	13.2	27.7	15.7	15.5
	17	100.0	2.1	11.0	15.8	16.3	21.3	19.1	14.4
	18	100.0	2.9	12.6	17.7	14.7	21.6	15.4	15.2
	19	100.0	2.0	12.6	15.5	16.2	19.7	17.5	16.5
	20	100.0	1.9	11.6	17.5	15.7	18.8	19.5	15.0
	21	100.0	2.2	10.9	16.1	17.0	19.9	18.3	15.5
	22	100.0	1.9	11.4	16.6	17.1	16.1	19.5	17.4
	23	100.0	2.3	11.4	16.1	15.8	16.8	19.4	18.2
	24	100.0	2.6	11.9	14.6	18.6	16.2	16.2	19.9
	25	100.0	2.6	10.0	14.9	19.4	14.0	17.9	21.2
	26	100.0	2.0	11.7	15.0	18.1	14.8	14.8	23.6
27	100.0	2.2	10.1	13.7	18.9	15.0	16.3	23.8	

注：70歳以上には、年齢不詳を含む。

自殺による死亡総数は近年減少傾向にある。年齢階級別の死亡数では、20～29歳、30～39歳、50～59歳及び70歳以上が減少している。近年減少傾向であった40～49歳及び60～69歳が、平成27年は増加に転じた。年齢階級別の割合では、60歳以上が全体の4割を初めて超えた。（表-17、図-13）

図-13 自殺による死亡数の年次推移（年齢階級別）（埼玉県）



(ク) 妊産婦死亡

妊産婦死亡数は3人、妊産婦死亡率は出産（出生＋死産）10万人(胎)に対し5.2で、前年と同数・同率であった。全国の妊産婦死亡率は前年より1.1ポイント上昇し3.8である。（表－18、図－14）

表－18 妊産婦死亡数及び死亡率の年次推移

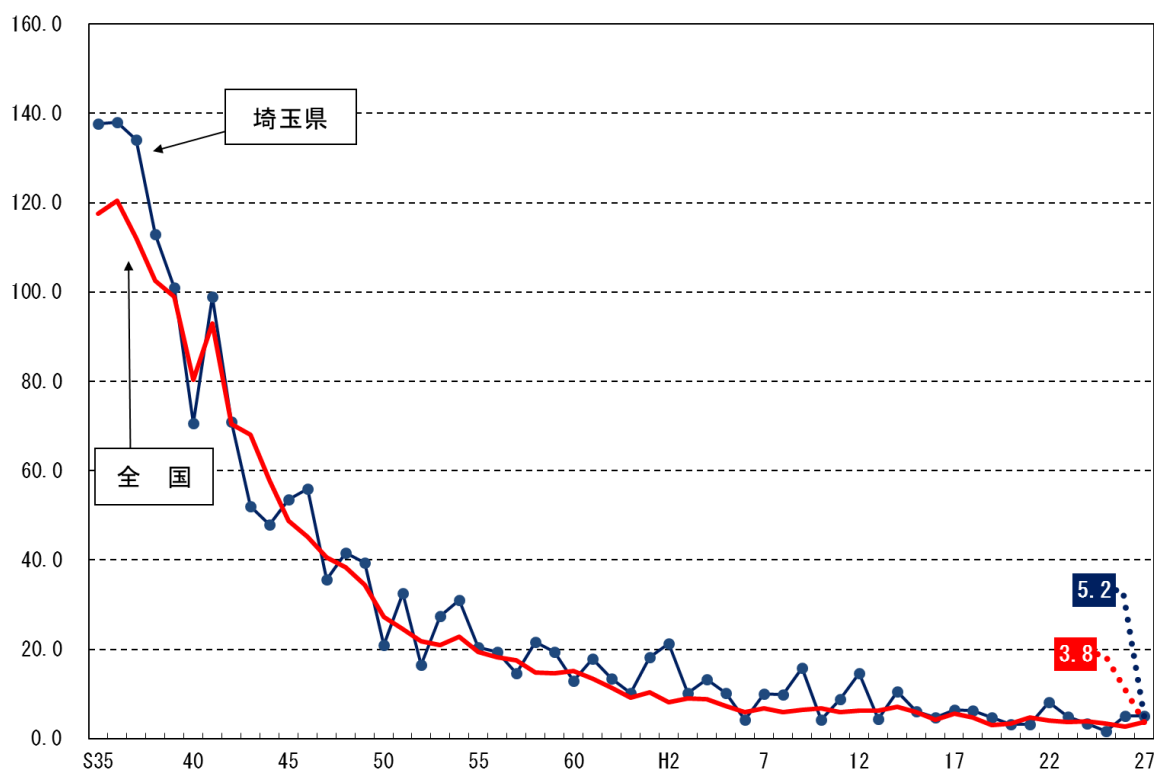
埼玉県

		S35	40	45	50	55	60	H2	7	12	17	22	25	26	27
数	埼玉県	65	50	51	21	16	9	14	7	10	4	5	1	3	3
	全国	2 097	1 597	1 008	546	323	226	105	85	78	62	45	36	28	39
率	埼玉県	137.7	70.6	53.5	21.0	20.5	12.9	21.3	10.0	14.6	6.5	8.2	1.7	5.2	5.2
	全国	117.5	80.4	48.7	27.3	19.5	15.1	8.2	6.9	6.3	5.7	4.1	3.4	2.7	3.8

注：率は出産（出生＋死産）10万対である。

図－14 妊産婦死亡率の年次推移（埼玉県・全国）

妊産婦死亡率(出産10万対)



エ 市町村別にみた死亡率

死亡率（人口千対）を市町村別にみると、低率順では、和光市（5.7）、戸田市（6.4）、伊奈町（6.5）の順である。

また、高率順では、小鹿野町（18.4）、東秩父村（17.9）、横瀬町（16.1）の順である。（表－19、図－15）

表－19 市町村別にみた死亡率（低率順）

埼玉県

順位	市町村	死亡率	順位	市町村	死亡率	順位	市町村	死亡率
1	和光市	5.7	22	白岡市	8.7	43	深谷市	10.7
2	戸田市	6.4	23	鴻巣市	8.7	44	熊谷市	10.9
3	伊奈町	6.5	24	川口市	8.8	45	鳩山町	11.0
4	朝霞市	6.6	25	春日部市	8.9	46	幸手市	11.2
5	吉川市	6.8	26	川越市	8.9	47	吉見町	11.3
6	鶴ヶ島市	7.0	27	北本市	8.9	48	嵐山町	11.3
7	八潮市	7.4	28	滑川町	9.0	49	羽生市	11.4
8	志木市	7.5	29	松伏町	9.0	50	寄居町	11.8
9	新座市	7.9	30	三芳町	9.1	51	本庄市	11.9
10	さいたま市	7.9	31	日高市	9.3	52	行田市	12.1
11	越谷市	8.0	32	久喜市	9.3	53	越生町	12.2
12	所沢市	8.0	33	杉戸町	9.4	54	神川町	13.4
13	草加市	8.1	34	東松山市	9.6	55	秩父市	13.5
14	上尾市	8.3	35	狭山市	9.6	56	小川町	13.5
15	坂戸市	8.3	36	蕨市	10.0	57	ときがわ町	13.7
16	入間市	8.3	37	毛呂山町	10.2	58	美里町	14.8
17	三郷市	8.3	38	川島町	10.2	59	皆野町	15.3
18	ふじみ野市	8.4	39	宮代町	10.3	60	長瀬町	15.5
19	富士見市	8.4	40	上里町	10.3	61	横瀬町	16.1
20	桶川市	8.4	41	飯能市	10.6	62	東秩父村	17.9
21	蓮田市	8.6	42	加須市	10.6	63	小鹿野町	18.4

注1：率は人口千対である。

注2：順位の算出には、小数点第2位以下を考慮。

